

2011年2月11日

企業会計基準委員会と米国財務会計基準審議会の代表者が グローバル・コンバージェンスを議論する会合を開催

企業会計基準委員会
米国財務会計基準審議会

企業会計基準委員会(ASBJ)と米国財務会計基準審議会(FASB)の代表者は、2011年2月7日と2月8日に、ノーウォーク(米国)で会合を開催いたしました。この会合は、会計基準のグローバル・コンバージェンスを目指した相互の対話を促進するためにASBJとFASBが定期的に行っているもので、今回で第10回目となりました。

FASB と国際会計基準審議会 (IASB) は、2010年11月に「会計基準のコンバージェンス及び一組の高品質のグローバルな会計基準のコミットメントに関する進捗報告」を公表し、2011年6月末までに優先して取り組むプロジェクトを確認し、米国会計基準と国際財務報告基準 (IFRS) の改善と共通化を目指し、最終基準化に向けた共同会議を活発に行っています。

また、「米国の発行者が国際財務報告基準に準拠して作成した財務諸表を使用する可能性に関するロードマップ」及び「我が国における国際会計基準の取扱いについて(中間報告)」によれば、米国においては2011年に、日本においては2012年を目途として、自国におけるIFRSの取扱いに関連する意思決定が行なわれることが予想されています。両国とも、このような意思決定を控え、それぞれのコンバージェンス・プログラムを精力的に進めております。

ASBJは、日本基準とIFRSとのコンバージェンス・プロジェクトを、FASBとIASBが共同で取り組んでいるプロジェクトの進捗状況を踏まえて進めており、高品質な1組のグローバル会計基準の開発を目指すFASBとIASBの取組みを支持しております。

最近における以上のような状況を踏まえ、本会議において、両者は、お互いのコンバージェンス・プロジェクトの最新状況を確認し、以下の個別プロジェクトについての意見交換を行いました。

- 金融商品 (FASB と IASB において直近で議論されている金融資産の信用減損モデル及び IASB が 2010 年 12 月に公表したヘッジ会計に関する公開草案について)
- 収益認識 (FASB と IASB が 2010 年 6 月に公表した公開草案に関する直近の検討状況について)

- リース（FASB と IASB が 2010 年 8 月に公表した公開草案に関する直近の検討状況について）

また、負債に関わる横断的論点として、負債の測定における現在の金利の反映に関する論点についての意見交換を行いました。

両者は、このような継続的な議論により相互理解を深めることは、ASBJ 及び FASB それぞれのボードにおける今後の審議や、改善を図るべき重要な項目に関して IASB とともに進めている高品質な会計基準の開発に寄与するものと考えています。両者は、引き続き、直面する課題や現在の懸案事項について意見交換していくことといたしました。

西川郁生 ASBJ 委員長は次のように述べています。

「日米両国において IFRS の取扱いに関連する意思決定が迫っているこの時期に、FASB と IASB の間で優先的に取り組まれている重要な MoU プロジェクトを中心に、金融商品、収益認識、リース、及び負債の測定について、FASB の代表者と意見交換できたことは非常に意義のあるものであった。特に今回は、新しく議長に就任されたレスリー・サイドマン議長のリーダーシップ下にある FASB と ASBJ の今後の継続的な関係を再確認できたことを喜ばしく思っている。ASBJ は、引き続き、高品質のグローバルな会計基準の開発への取り組みに寄与していきたい。」

レスリー・サイドマン FASB 議長は次のように述べ、この考えに賛同しています。

「FASB は会計基準の国際的なコンバージェンスに関連する重要な論点について、ASBJ と協調して取り組む所存である。IASB と共同で取り組んでいる主要プロジェクトに関する意見交換と、国際的なコンバージェンスに関する共通の関心は、日本と米国における高品質の財務報告の将来を確かなものとする上で重要である。」

なお、次回の会合は 2011 年夏に東京で開催する予定です。

企業会計基準委員会(ASBJ)について

ASBJ は、2001 年 7 月に民間部門の機関として設立された。ASBJ が開発した会計基準は、金融庁により一般に公正妥当と認められた企業会計の基準として認められることとなる。ASBJ は、企業が活動している環境を適切に反映した会計基準及び適用指針を開発している。ASBJ は、海外の会計基準設定主体とコミュニケーションを取り、グローバルな会計基準の開発に貢献している。ASBJ に関する詳細な情報は、ホームページ <http://www.asb.or.jp/>

をご参照いただきたい。

米国財務会計基準審議会（FASB）について

FASB は、1973 年以来米国における財務会計及び財務報告基準を設定するための民間部門の機関として指定されている。それらの基準は、財務報告書の作成を規定し、証券取引委員会及び米国公認会計士協会により権威のあるものとして正式に認識されている。投資家、債権者、監査人及びその他の人々は、信頼性、透明性、比較可能性のある財務情報を必要とするため、このような基準は、経済の効率的機能にとって不可欠である。FASB に関する詳細な情報は、ホームページ <http://www.fasb.org/> をご参照いただきたい。